

## V 參考資料



# 平成29年度ひとり親世帯生活実態調査票 母子世帯用

母子世帯とは、次に該当する世帯です。

夫と死別または離婚し、現在も婚姻していない方で、20歳未満の子どもを扶養している世帯をいいます。

また、次のような方も含まれます。

- 1 夫の生死が明らかでない方
- 2 夫から遺棄されている方
- 3 夫が精神または身体の障がいにより長期間労働能力を失っている方
- 4 夫が法令により長期間拘禁されている方
- 5 婚姻によらないで母となった方で現に婚姻をしていない方

※ 上記に該当しない世帯の方に調査票をお送りしてありましたら、誠に申し訳ありません。お手数をおかけして恐縮ではありますが、右記の口に「×」印を記入の上、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送くださいますようお願いいたします。



問1 現在あなたがお住まいの市町村は、どちらですか。□の中に市町村名を記入してください。

--

問2 あなたの現在（平成29年11月1日現在）の年齢は何歳ですか。該当する番号に○をつけてください。

- 1 19歳以下      2 20～29歳      3 30～39歳      4 40～49歳  
5 50～59歳      6 60～69歳      7 70歳以上

問3 あなたのお子さん（平成29年11月1日現在で20歳未満の者に限る。）の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。

生年月	性別	同居の別	就学・就労状況
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他

問3-1 あなたの同居人員は何人ですか、該当する区分欄ごとにそれぞれの人数を記入してください。（あなた本人と質問3に記入した20歳未満のお子さんは除きます。）

あなたの父母	あなたの兄弟姉妹	あなたの祖父母	あなたの20歳以上の子	その他
人	人	人	人	人

問4 母子世帯になられてから現在までの年数は何年ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 1年未満      2 1年～3年未満      3 3年～5年未満      4 5年～10年未満  
5 10年～15年未満      6 15年以上

問5 母子世帯になられたのは、どのような理由からですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- |                |              |               |
|----------------|--------------|---------------|
| 1 病死           | 2 交通事故死      | 3 その他の理由による死別 |
| 4 経済的理由による離婚   | 5 配偶者暴力による離婚 | 6 その他の理由による離婚 |
| 7 行方不明・遺棄      | 8 配偶者が重度障がい  | 9 未婚の母        |
| 10 その他の理由による生別 |              |               |

問5-1 問5で「4」、「5」、「6」あるいは「9」とお答えの方におうかがいします。お子さんの養育費を受け取ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 一度も受け取ったことはない。
- 2 以前受け取ったことはあるが、現在は受け取っていない。
- 3 不定期だが受け取っている。
- 4 定期的に受け取っている。

問5-2 問5-1で「1」あるいは「2」とお答えの方におうかがいします。現在養育費を受け取っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 相手から養育費をもらわないことにしたため。
- 2 相手が養育費を支払う能力がないため。
- 3 相手が養育費を支払う意志がないため。
- 4 養育費に関する話し合いをしていないため。
- 5 その他 ( )

問5-3 問5-1で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。該当する番号に○をつけてください。(1番あるいは2番に○をつけた方は、養育費の金額についても記入してください。)

- 1 月額 約 ( ) 円
- 2 一時金 約 ( ) 円
- 3 もらっているが、金額は決まっていない

問5-4 問5-1で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。養育費の受け取りに関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 文書はないが、約束をした。
- 2 私的文書で取り決めをした。
- 3 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした。
- 4 取り決めをしなかった。(理由: )

問5-5 問5で「4」、「5」、「6」あるいは「9」とお答えの方におうかがいします。お子さんとお子さんの父親との面会交流を行ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 一度も行ったことはない。
- 2 以前行ったことはあるが、現在は行っていない。
- 3 不定期だが行っている。
- 4 定期的に行っている。

問5-6 問5-5で「1」あるいは「2」とお答えの方におうかがいします。現在面会交流を行っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 お子さんを父親に会わせたくないため。
- 2 お子さんの父親がお子さんとの面会を希望していないため。
- 3 お子さんが父親との面会を希望していないため。
- 4 面会交流に関する話し合いをしていないため。
- 5 その他 ( )

問5-7 問5-5で「3」あるいは「4」とお答えの方に面会交流の頻度についておうかがいします。該当する番号に○をつけてください。(1番から3番のいずれかに○をつけた方は、面会交流の回数についても記入してください。)

- 1 年 ( ) 回    2 月 ( ) 回    3 週 ( ) 回
- 4 その他 ( )
- 5 行っているが、回数等は決まっていない

問5-8 問5-5で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。面会交流に関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 文書はないが、約束をした。
- 2 私的文書で取り決めをした。
- 3 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした。
- 4 取り決めをしなかった。(理由: )

問6 母子世帯になった当時困ったことは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

- 1 経済的に困った    2 子どもの世話や教育    3 家事(炊事・洗濯)    4 住居がない
- 5 仕事がない    6 その他 ( )    7 特になし

問7 現在、困っていること、悩んでいることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 生活費    2 家事(炊事・洗濯)    3 就職・転職    4 住宅
- 5 子どものこと    6 結婚    7 相談相手がない    8 借金
- 9 病気や健康    10 老後の心配    11 その他 ( )
- 12 特になし

問8 あなたが困った時の主な相談相手は誰ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 同居の親族    2 実家や親戚の人    3 友人・知人    4 職場の同僚・上司
- 5 福祉事務所    6 児童相談所    7 市町村役場    8 民生・児童委員
- 9 母子会    10 学校の先生    11 保育園・幼稚園等の保育士・先生
- 12 その他 ( )    13 相談相手はいない

問9 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 持ち家    2 実家や親族の家に同居    3 公営(県・市町村営)住宅
- 4 会社寮・社宅    5 民間の借家・アパート    6 母子生活支援施設(母子寮)
- 7 その他 ( )



問12 あなたが現在取得している資格・技術、その中で実際に仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○をつけてください。

	取得している	役立った	取得したい
	※いくつでも○をつけてください		※○3つまで
1 介護福祉士・ホームヘルパー	( )	( )	( )
2 栄養士・調理師	( )	( )	( )
3 教員・保育士など	( )	( )	( )
4 看護師・保健師など	( )	( )	( )
5 理容師・美容師	( )	( )	( )
6 医療事務	( )	( )	( )
7 医師・薬剤師	( )	( )	( )
8 土木・建築・電気・水道等技師	( )	( )	( )
9 大工・左官など	( )	( )	( )
10 簿記・珠算など	( )	( )	( )
11 パソコン	( )	( )	( )
12 外国語検定、会話など	( )	( )	( )
13 和裁・洋裁・編み物・着付けなど	( )	( )	( )
14 茶道・華道・書道・舞踊教室など	( )	( )	( )
15 普通自動車運転免許	( )	( )	( )
16 タクシー乗務員	( )	( )	( )
17 大型自動車運転免許	( )	( )	( )
18 その他 ( )			

問13 仕事に対して、特にどのような支援があればよいと思いますか。該当する番号に2つ以内で○を付けてください。

- 1 仕事の紹介 2 技術・資格取得の支援 3 職業訓練の機会の充実  
 4 訓練受講時の経済的援助 5 仕事に関する相談窓口の充実 6 ホームヘルパー等の派遣  
 7 保育所や学童保育の整備 8 延長・夜間・休日保育の充実 9 病児保育の充実  
 10 その他 ( )

問14 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 あなた自身の就労収入 2 家族の就労収入 3 財産収入(家賃・地代等)  
 4 各種年金・手当 5 生活保護費 6 養育費・慰謝料  
 7 その他 ( )





**◎就学前のお子さんがいる方におうかがいします。**

問18 昼間、お子さんの保育は主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 あなた自身 2 同居の家族 3 実家、親戚 4 友人、知人  
5 近所の人 6 保育所（無認可、事業所内保育所を含む） 7 幼稚園  
8 世話をする人がいない（子どもだけ）でいる 9 特に決まっていない  
10 その他（ ）

問19 問18で「6」または「7」とお答えの方におうかがいします。保育所や幼稚園には何時までお子さんを預かってもらいたいと思いますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 午後5時まで 2 午後6時まで 3 午後7時まで 4 午後8時まで  
5 午後9時まで 6 午後10時まで 7 午後11時まで 8 午後12時まで  
9 午後12時以降、自分の希望する時間まで  
10 その他（ ）

**◎保育園児、幼稚園生、または小学校1～3年生までのお子さんがいる方におうかがいします。**

問20 お子さんは、保育所（幼稚園）、小学校から帰った後、どのように過ごしていますか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 親と一緒に家にいる 2 同居の親族と一緒に家にいる 3 子ども達だけで家にいる  
4 友達の家に行っている 5 あなたの友人・知人の家にいる 6 塾に行っている  
7 児童館・放課後児童クラブに行っている 8 ファミリーサポートセンター  
9 その他（ ） 10 分からない

**◎ここからは、すべての方におうかがいします。**

問21 お子さんのことで悩んでいること、困っていることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 しつけ 2 子どもとのふれあい 3 進学・教育 4 学費  
5 友人関係 6 非行化 7 いじめ 8 就職  
9 結婚・異性関係 10 病気 11 身の回りの世話  
12 その他（ ） 13 特にない



問24 今までお答えいただいたことも含め、生活上での悩みや問題点、また、国や県、市町村に対するご意見・ご要望などがございましたらお書きください。

1 生活上での悩みや問題点

2 国や県、市町村に対する意見・要望

以上で質問を終わります。お忙しいところご協力をいただきありがとうございました。

## 平成29年度ひとり親世帯生活実態調査票 父子世帯用

父子世帯とは、次に該当する世帯です。

妻と死別または離婚し、現在も婚姻していない方で、20歳未満の子どもを扶養している世帯をいいます。

また、次のような方も含まれます。

- 1 妻の生死が明らかでない方
- 2 妻から遺棄されている方
- 3 妻が精神または身体の障がいにより長期間労働能力を失っている方
- 4 妻が法令により長期間拘禁されている方
- 5 婚姻によらないで父となった方で現に婚姻をしていない方

※ 上記に該当しない世帯の方に調査票をお送りしてありましたら、誠に申し訳ありません。お手数をおかけして恐縮ではありますが、右記の口に「×」印を記入の上、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送くださいますようお願いいたします。



問1 現在あなたがお住まいの市町村は、どちらですか。□の中に市町村名を記入してください。

問2 あなたの現在（平成29年11月1日現在）の年齢は何歳ですか。該当する番号に○をつけてください。

- 1 19歳以下      2 20～29歳      3 30～39歳      4 40～49歳  
5 50～59歳      6 60～69歳      7 70歳以上

問3 あなたのお子さん（平成29年11月1日現在で20歳未満の者に限る。）の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。

生年月	性別	同居の別	就学・就労状況
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他
平成（ ）年（ ）月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	01. 未就学児 02. 小学校1年～3年 03. 小学校4～6年 04. 中学生 05. 高校生 06. 専修・各種・高専・短大・大学生 07. 就労 08. その他

問3-1 あなたの同居人員は何人ですか、該当する区分欄ごとにそれぞれの人数を記入してください。（あなた本人と質問3に記入した20歳未満のお子さんは除きます。）

あなたの父母	あなたの兄弟姉妹	あなたの祖父母	あなたの20歳以上の子	その他
人	人	人	人	人

問4 父子世帯になられてから現在までの年数は何年ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 1年未満      2 1年～3年未満      3 3年～5年未満      4 5年～10年未満  
5 10年～15年未満      6 15年以上

問5 父子世帯になられたのは、どのような理由からですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- |                |              |               |
|----------------|--------------|---------------|
| 1 病死           | 2 交通事故死      | 3 その他の理由による死別 |
| 4 経済的理由による離婚   | 5 配偶者暴力による離婚 | 6 その他の理由による離婚 |
| 7 行方不明・遺棄      | 8 配偶者が重度障がい  | 9 未婚の父        |
| 10 その他の理由による生別 |              |               |

問5-1 問5で「4」、「5」、「6」あるいは「9」とお答えの方におうかがいします。お子さんの養育費を受け取ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 一度も受け取ったことはない。
- 2 以前受け取ったことはあるが、現在は受け取っていない。
- 3 不定期だが受け取っている。
- 4 定期的に受け取っている。

問5-2 問5-1で「1」あるいは「2」とお答えの方におうかがいします。現在養育費を受け取っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 相手から養育費をもらわないことにしたため。
- 2 相手が養育費を支払う能力がないため。
- 3 相手が養育費を支払う意志がないため。
- 4 養育費に関する話し合いをしていないため。
- 5 その他 ( )

問5-3 問5-1で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。該当する番号に○をつけてください。(1番あるいは2番に○をつけた方は、養育費の金額についても記入してください。)

- 1 月額 約( )円
- 2 一時金 約( )円
- 3 もらっているが、金額は決まっていない

問5-4 問5-1で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。養育費の受け取りに関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 文書はないが、約束をした。
- 2 私的文書で取り決めをした。
- 3 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした。
- 4 取り決めをしなかった。(理由: )

問5-5 問5で「4」、「5」、「6」あるいは「9」とお答えの方におうかがいします。お子さんとお子さんの母親との面会交流を行ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 一度も行ったことはない。
- 2 以前行ったことはあるが、現在は行っていない。
- 3 不定期だが行っている。
- 4 定期的に行っている。

問5-6 問5-5で「1」あるいは「2」とお答えの方におうかがいします。現在面会交流を行っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 お子さんを母親に会わせたくないため。
- 2 お子さんの母親がお子さんとの面会を希望していないため。
- 3 お子さんが母親との面会を希望していないため。
- 4 面会交流に関する話し合いをしていないため。
- 5 その他 ( )

問5-7 問5-5で「3」あるいは「4」とお答えの方に面会交流の頻度についておうかがいします。該当する番号に○をつけてください。(1番から3番のいずれかに○をつけた方は、面会交流の回数についても記入してください。)

- 1 年 ( ) 回    2 月 ( ) 回    3 週 ( ) 回
- 4 その他 ( )
- 5 行っているが、回数等は決まっていない

問5-8 問5-5で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。面会交流に関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 文書はないが、約束をした。
- 2 私的文書で取り決めをした。
- 3 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした。
- 4 取り決めをしなかった。(理由: )

問6 父子世帯になった当時困ったことは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

- 1 経済的に困った    2 子どもの世話や教育    3 家事(炊事・洗濯)    4 住宅がない
- 5 仕事がない    6 その他 ( )    7 特になし

問7 現在、困っていること、悩んでいることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 生活費    2 家事(炊事・洗濯)    3 就職・転職    4 住宅
- 5 子どものこと    6 結婚    7 相談相手がない    8 借金
- 9 病気や健康    10 老後の心配    11 その他 ( )
- 12 特になし

問8 あなたが困った時の主な相談相手は誰ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 同居の親族    2 実家や親戚の人    3 友人・知人    4 職場の同僚・上司
- 5 福祉事務所    6 児童相談所    7 市町村役場    8 民生・児童委員
- 9 母子会    10 学校の先生    11 保育園・幼稚園等の保育士・先生
- 12 その他 ( )    13 相談相手はいない

問9 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 持ち家    2 実家や親族の家に同居    3 公営(県・市町村営)住宅
- 4 会社寮・社宅    5 民間の借家・アパート    6 その他 ( )





問12 あなたが現在取得している資格・技術、その中で実際に仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○をつけてください。

	取得している 役立った ※いくつでも○をつけてください		取得したい ※○3つまで
1 介護福祉士・ホームヘルパー	( )	( )	( )
2 栄養士・調理師	( )	( )	( )
3 教員・保育士など	( )	( )	( )
4 看護師・保健師など	( )	( )	( )
5 理容師・美容師	( )	( )	( )
6 医療事務	( )	( )	( )
7 医師・薬剤師	( )	( )	( )
8 土木・建築・電気・水道等技師	( )	( )	( )
9 大工・左官など	( )	( )	( )
10 簿記・珠算など	( )	( )	( )
11 パソコン	( )	( )	( )
12 外国語検定、会話など	( )	( )	( )
13 和裁・洋裁・編み物・着付けなど	( )	( )	( )
14 茶道・華道・書道・舞踊教室など	( )	( )	( )
15 普通自動車運転免許	( )	( )	( )
16 タクシー乗務員	( )	( )	( )
17 大型自動車運転免許	( )	( )	( )
18 その他 ( )	( )	( )	( )

問13 仕事に対して、特にどのような支援があればよいと思いますか。該当する番号に2つ以内で○を付けてください。

- 1 仕事の紹介                      2 技術・資格取得の支援    3 職業訓練の機会の充実  
 4 訓練受講時の経済的援助    5 仕事に関する相談窓口の充実    6 ホームヘルパー等の派遣  
 7 保育所や学童保育の整備    8 延長・夜間・休日保育の充実    9 病児保育の充実  
 10 その他 ( )

問14 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 あなた自身の就労収入    2 家族の就労収入    3 財産収入(家賃・地代等)  
 4 各種年金・手当            5 生活保護費            6 慰謝料  
 7 その他 ( )



**◎就学前のお子さんがある方におうかがいします。**

問18 昼間、お子さんの保育は主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 あなた自身 2 同居の家族 3 実家、親戚 4 友人、知人  
5 近所の人 6 保育所（無認可、事業所内保育所を含む） 7 幼稚園  
8 世話をする人がいない（子どもだけ）でいる 9 特に決まっていない  
10 その他（ ）

問19 問18で「6」または「7」とお答えの方におうかがいします。保育所や幼稚園に何時までお子さんを預かってもらいたいと思いますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 午後5時まで 2 午後6時まで 3 午後7時まで 4 午後8時まで  
5 午後9時まで 6 午後10時まで 7 午後11時まで 8 午後12時まで  
9 午後12時以降、自分の希望する時間まで  
10 その他（ ）

**◎保育園児、幼稚園生、または小学校1～3年生までのお子さんがある方におうかがいします。**

問20 お子さんは、保育所（幼稚園）、小学校から帰った後、どのように過ごしていますか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 親と一緒に家にいる 2 同居の親族と一緒に家にいる 3 子ども達だけで家にいる  
4 友達の家に行っている 5 あなたの友人・知人の家にいる 6 塾に行っている  
7 児童館・放課後児童クラブに行っている 8 ファミリーサポートセンター  
9 その他（ ） 10 分からない

**◎ここからは、すべての方におうかがいします。**

問21 お子さんのことで悩んでいること、困っていることは何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 しつけ 2 子どもとのふれあい 3 進学・教育 4 学費  
5 友人関係 6 非行化 7 いじめ 8 就職  
9 結婚・異性関係 10 病気 11 身の回りの世話  
12 その他（ ） 13 特にない

問22 下記の各種制度や施設のうち、ご存じのものすべてに○をつけてください。また、実際に利用したことがあるもの、今後利用したいと考えているものすべてに○をつけてください。

	知っている	利用した	今後利用したい
1 ひとり親家庭等日常生活支援事業	( )	( )	( )
2 ひとり親家庭医療費助成事業	( )	( )	( )
3 児童扶養手当	( )	( )	( )
4 福祉事務所	( )	( )	( )
5 児童相談所	( )	( )	( )
6 母子・父子自立支援員	( )	( )	( )
7 民生委員・児童委員	( )	( )	( )
8 児童養護施設・乳児院	( )	( )	( )
9 ハローワーク	( )	( )	( )
10 自立支援教育訓練給付金事業	( )	( )	( )
11 公営団地優先入居制度	( )	( )	( )
12 養育費講座	( )	( )	( )
13 就業支援講習会	( )	( )	( )
ア 介護職員初任者	( )	( )	( )
イ パソコン	( )	( )	( )
ウ 医療事務	( )	( )	( )
エ 調理師試験準備	( )	( )	( )
14 市町村母子会	( )	( )	( )
15 県母子寡婦福祉連合会	( )	( )	( )
16 母子生活支援施設(母子寮)	( )	( - )	( - )
17 高等職業訓練促進給付金等事業	( )	( )	( )
18 ひとり親家庭高等職業訓練 促進資金貸付事業	( )	( )	( )
19 常用雇用転換奨励金事業	( )	( )	( )
20 母子父子寡婦福祉資金貸付金	( )	( )	( )
21 無料職業紹介所	( )	( )	( )

問23 今後行政の施策として、特に希望することは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 家事を援助してくれる人の派遣制度
- 2 自分の病気や出張などの際、食事を宅配してくれる制度
- 3 自分の出張などの際、子どもを一時的に預かってくれる制度
- 4 自分や子どもが病気の際に援助してくれる人の派遣制度
- 5 子どもの養育、進学、就職等の相談制度
- 6 こどもの学習支援(ボランティアによる家庭教師・学習教室)
- 7 医療費助成制度の充実
- 8 公的年金や手当等等の充実
- 9 子どもの進学の際の支度一時金制度など教育費の助成
- 10 公的貸付金の増額・拡充
- 11 保育サービス(延長保育、休日保育、一時・特定保育など)や放課後児童クラブ等の充実
- 12 公営(県営・市町村営)住宅の優先入居の拡充
- 13 就業相談や技能・資格・免許を取得するための就業支援講習会等就業支援の充実
- 14 生活保護制度の充実
- 15 その他( )

問24 今までお答えいただいたことも含め、生活上での悩みや問題点、また、国や県、市町村に対するご意見・ご要望などがございましたらお書きください。

1 生活上での悩みや問題点

2 国や県、市町村に対する意見・要望

以上で質問を終わります。お忙しいところご協力をいただきありがとうございました。

